

2019年5月21日

各 位

株式会社電通国際情報サービス

ISID、スマートホールディングスと資本・業務提携

～自動車向け SI 事業を強化、CASE 対応を支援～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISID)は、製造業向け IT ソリューション事業を展開するスマートホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:佐藤 康一郎)と資本・業務提携したことをお知らせします。これに伴い、スマートホールディングスは ISID の持分法適用関連会社となります。

また ISID からの出資と同時に、株式会社トヨタシステムズ(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:北沢 宏明)ならびに豊田通商株式会社(本社:愛知県名古屋市、取締役社長:貸谷 伊知郎)がスマートホールディングスに出資したことも、併せてお知らせいたします。

スマートホールディングスおよび傘下の事業会社(以下、総称してスマートグループ)は、製造業の設計・開発を支援する多彩な IT ソリューションを提供しており、自動車の設計・開発領域におけるシステム開発や 3D 技術を活用した独自製品を提供するスマート・スケープ株式会社を中核に、自動車業界に特化したシステム開発・実装に強みを持つ国内でも数少ない企業グループです。

自動車業界は現在、CASE(Connected, Autonomous, Shared, Electric)*のキーワードに象徴される大きな変革期を迎えており、自動車各社における製品開発はますます大規模化・複雑化するとともに、事業モデルの転換をも見据えた、より革新的な活動へと変化しつつあります。これに伴い、IT ソリューションへのニーズも高度化・多様化しており、先進技術や自動車開発業務への深い知見とともに、より機動的なシステム開発・実装体制が求められるようになっていきます。

ISID は今般の資本・業務提携を通じ、かねてより協業関係にあるスマートグループとの連携をより強固なものとし、自動車業界向けの SI 事業を強化・拡充していく計画です。さらに、ISID が持つ製品開発・設計業務のデジタル化における知見と、スマートグループが有する自動車業界向けシステム開発・実装の知見およびリソース、さらに 3D 可視化技術の実務適用ノウハウ等を融合することにより、CASE 対応をはじめとする自動車各社の事業革新に貢献してまいります。

<スマートホールディングス株式会社 会社概要>

社名 : スマートホールディングス株式会社
代表者 : 代表取締役 佐藤 康一郎
設立 : 2010年12月
所在地 : 東京都港区六本木 6-6-2
事業概要 : スマートグループの統括会社
連結従業員数 : 484人(2018年12月末現在)
資本金 : 8億2,175万円
URL : <https://www.smart-group.co.jp>

※ CASE: Connected(つながる)、Autonomous(自律走行)、Shared(共有)、Electric(電動)の頭文字からとった言葉で、自動車産業の動向を示す重要なキーワードとして注目されている。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 李 TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@isid.co.jp

<電通国際情報サービス(ISID) 会社概要>

社名	:	株式会社電通国際情報サービス(略称:ISID)
代表者	:	代表取締役社長 名和 亮一
本社	:	東京都港区港南 2-17-1
U R L	:	https://www.isid.co.jp/
設立	:	1975 年
資本金	:	81 億 8,050 万円
連結従業員	:	2,783 名(2018 年 12 月末現在)
連結売上高	:	91,024 百万円(2018 年 12 月期)
事業内容	:	ISID は、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支えるテクノロジー企業です。金融業務や製品開発の領域で創業以来培ってきた知見に加え、人事・会計など企業活動の根幹を支えるシステム構築の実績、電通グループのマーケティングノウハウ、そして IoT やロボティクス、AI など先端技術の社会実装に向けたオープンイノベーションへの取り組みにより、社会と企業の課題解決に貢献する、価値あるソリューションを生み出し続けています。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。